



2019年7月30日

各 位

上場会社名 株式会社 三社電機製作所
 代表者 代表取締役社長 吉村 元
 (コード番号 6882)
 問合せ先責任者 経理部 部長 丸山博之
 (TEL 06-6321-0321)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月8日に公表した業績予想を下記の通り、修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,750	800	770	560	39.60
今回修正予想(B)	12,000	400	350	280	19.80
増減額(B-A)	△750	△400	△420	△280	
増減率(%)	△5.9	△50.0	△54.5	△50.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	11,783	853	835	671	46.32

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,000	1,900	1,850	1,350	95.45
今回修正予想(B)	24,500	1,200	1,150	850	60.10
増減額(B-A)	△1,500	△700	△700	△500	
増減率(%)	△5.8	△36.8	△37.8	△37.0	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	24,369	1,833	1,804	1,339	93.44

修正の理由

当社を取り巻く経営環境は、米中貿易摩擦の影響を受けた不透明な経済情勢により、産業用用途での設備投資の先送り、見合わせなどが顕在化しつつあり、非常に厳しい状況が今後も続くと予測されます。

半導体事業では、取引先の在庫調整が今しばらく継続される見込みであり、また電源機器事業では、前期の後半から当第1四半期連結累計期間にかけて牽引した素材生成加工分野用機器(銅箔、アルミ箔エッチング用途など)について、来年度以降に先送りになることが見込まれます。

こうした情勢に鑑み、第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、上記の通り、売上高12,000百万円、営業利益400百万円に修正いたします。

また通期の業績予想につきましても、下期以降上述の経営環境は徐々に回復すると見られるものの、不透明感は否めず、売上高は24,500百万円、営業利益1,200百万円に修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上